

日本バプテスト連盟加盟教会の牧師の逮捕に関して

去る6月15日の朝、日本バプテスト連盟大牟田フレンドシップ教会に今年4月より牧師として赴任した小野祐基さんが、広島県警により逮捕されました。容疑は広島教会在任中の今年3月3日に、17歳の少女に対して行った児童買春です。現在、小野祐基さんは取り調べ中で、容疑事実の全容はまだ確定していませんが、言うまでもなく買春行為は人間の人格と尊厳を否定し傷つける重大な犯罪であり、ましてやそれを児童相手に行うのは、決して許されない行為です。

この知らせに接し、私たち日本バプテスト連盟諸教会・伝道所は、大きな衝撃と痛みをおぼえています。とくに、私たち連盟は、性差別に反対し、女性や子どもなどへの暴力を許さない立場で互いに啓発しあってきただけに残念でなりません。問題・課題の深さを改めて思い知らされると共に、取り組みの不十分さを実感しています。

日本バプテスト連盟理事会はこの事件を深刻に受けとめ、バプテスト連盟内諸教会・伝道所はもとより、一般社会に対してしかるべき発信をなすべきことを自覚しています。今後、さらに事実関係が判明する中で、必要な対応や発信をさせていただきたいと存じます。

いま、このとき、被害を受けた方々の上に、また嘆きと苦悩の中にある関係教会・関係者の上に、主のとりなしと憐れみが深く添えられますようにお祈りいたします。

2016年6月17日

日本バプテスト連盟
常務理事 吉高 叶